

主張

伊波氏の勝利

10日投票率の参院選沖縄選舉区（改選数）で、知議市辺野古の米軍新基地建設阻止を掲げる「オール沖縄」の伊波洋一氏が議席を手に抜きました。自民党が組織を挙げて全国支援した同党候補を大敗戦の末に破り、岸田文雄・自公政権に辺野古新基地への反対を改めて突き出しました。画期的な勝利です。

再び戦場にさせない決意

今回の選挙で自民党は、「全國32ある一人区の中でも一番大切なのが沖縄」（茂木敏充幹事長）と位置付けた鹿田直相をはじめとする議員前首相、河野太郎広報本部長、世耕弘成幹事長ら幹部が続々と応援に入り、企業・団体への連絡をかけながら徹底しました。岸田氏の

沖縄訪問は、原爆真摯にして国政選舉では出立つことあや（「朝日」12日付）。佐木氏は公示前も組合の賛成にやればいいのに頑固があつた。伊波氏は公表後も組合も沖縄入りしました。

自民党候補は、辺野古新基地建設説明会を開催しました。伊波氏は秋の衆院選で名護市を抱える沖縄3区で勝利しました。今年も名護

新基地反対の強固な意志|不す

市なじ原区の伊良選で推薦候補が当選し、距離が変わった伊良が沖縄（茂木敏充幹事長）と位置付けて鹿田直相をはじめとする議員前

首相（河野太郎広報本部長）、世耕

弘成幹事長ら幹部が続々と応

援に入り、企業・団体への連絡を

かけながら徹底しました。岸田氏の

沖縄の埋め立て「新基地建設に

つづて伊波氏は反対し、古賀文太

氏（自民党候補）は容認する立場

でした。伊波氏は「沖縄が戦争に

巻き込まれるかもしれない」とい

う危機感が広がり、沖縄戦を体験

した原田に語ったの

ではないか」と分析

していました。（沖縄タ

イムス）12日付）。さ

「オール沖縄」を大きく

して、連携を強調した。伊波氏の伊良

選舉で「オール沖縄」の一

票で「新基地反対」の

能力の保有、政治活動への自

由權を廃止しないこと

の実現に向けた取り組みが

実現に向けた取り組みが

実現に向けた取り組みが